

題材名  
「冬のあったかエコライフ」  
着方と住まい方  
(5時間扱い)

内容のまとめり  
第5学年「B 衣食住の生活」  
(4) 衣服の着用と手入れ ア(ア) イ  
(6) 快適な住まい方 ア(ア) イ  
「C消費生活・環境」  
(2) 環境に配慮した生活 ア イ  
【見方・考え方】健康・快適・安全  
持続可能な社会の構築等

1 題材の目標

- (1) 衣服や住まいの主な働きが分かり、冬における日常着の快適な着方、季節の変化に合わせた生活の大切さや冬の住まい方、環境に配慮した物(暖房器具など)の使い方について理解する。
- (2) 冬における日常着の快適な着方や住まい方及び環境に配慮した物(暖房器具など)の使い方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、冬における日常着の快適な住まい方及び環境に配慮した物(暖房器具など)の使い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の主な働きが分かり、冬の暖かい着方について理解している。</li> <li>・住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや冬の住まい方について理解している。</li> <li>・環境に配慮した着方や住まい方、暖房器具の安全な扱い方について理解している。</li> </ul>	冬の季節に合わせた住まい方や、暖かい衣服の着方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決の方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、暖かく住まう工夫や衣服の着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画 ( 5時間扱い )

- (1) 衣服の働きが分かり、冬の暖かい着方や住まい方課題をもとう。……………2時間
- (2) 環境を考えた快適な住まい方について課題を解決する計画を立てよう。……………1時間
- (3) 環境を考え、暖かく住まう工夫や暖房器具の安全な使い方について調べよう。……………1時間
- (4) 冬の暖かエコライフのための家庭実践の計画を立てよう。……………1時間

4 指導と評価の計画（5時間扱い）

時	○ねらい・学習活動	評価規準 ■評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	○衣服の働きが分かり、冬の暖かい衣服の着方について問題を見いだして課題を設定することができる。 ・衣服の働きについて話し合う。 ・保健衛生的、生活活動上の働き・冬の暖かい衣服の着方について、「健康・快適・安全」の視点から、問題を見いだして課題を設定する。	①衣服の主な働きを理解している。 ■ワークシートの確認	①暖かい衣服の着方について問題を見いだして課題を設定している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	
2	○冬を暖かく快適に過ごすための着方について、課題解決の方法を考え、工夫・改善し、解決する力を身に付ける。 ・保温性を確かめる実験実習を通して、暖かい着方について話し合う。 ・衣服の布の種類や重ね着による温度の違い。	②冬に暖かく快適に過ごす着方について理解している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	②冬の着方について課題を解決するための方法を考え実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	
3	○住まいの働きが分かり、環境を考えた快適で暖かい住まい方(明るさや暖かさ)について考えることができる。 ・住まいの働きについて考える ・グループで校内の温度調べ、照度調べを行い、分かったことをまとめる。(明るさ、暖かさ、採光)	③住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや冬の住まい方について理解している。 ■行動観察、■ワークシートの確認	③季節の変化に合わせた住まい方について問題を見いだして課題を設定している。 ■行動観察 ■ワークシート	
4	○冬の住まい方(換気)や暖房器具の安全な使い方について理解している。 ・ペットボトルに煙を溜めて、換気を行う実験を行い、効果的な換気の仕方を考える。 ・暖房機器の安全な使い方や効果的な使い方についてまとめる。 ・教室における効果的な換気の仕方を考える。	④環境に配慮した冬の住まい方や暖房器具の安全な扱い方について理解している ■行動観察 ■ワークシートの確認	④冬の住まい方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	①暖かく住まう工夫について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認

5	○環境に配慮しながら、冬を暖かく快適に過ごすための着方や住まい方について考え、実践計画を立てることができる。		⑤冬の暖かい住まい方や着方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善し考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの分析	②暖かく住もう工夫や衣服の着方について、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの分析
冬休みに家庭実践をし、報告会をするなど計画の振り返りをする。				

### 5 授業の展開例 【1/5時間】

本時の目標 衣服の働きが分かり、冬の暖かい衣服の着方について問題を見いだして課題を設定することができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">冬の衣服の着方について考えよう</div>	○普段の衣服を持ち寄る。
5  15	2 冬の衣服の着方について、考えよう。 ・衣服の主な働きについて、確認をする。 ・保健衛生上の働き、生活活動上の働き 寒さを防ぐはたらき 3 グループで冬の衣服の快適な着方について考える。 ・重ね着をする。 ・保温性の高い生地を選ぶ。 室内での衣服の着方、外での衣服の着方を考える。	○衣服の主な働きについて、振り返りをする。冬は、体を寒さから守る働きがあることを確認する。 ○間接温度計で衣服の外側と内側の温度を比較する。 ○持ち寄った衣服を見合いながら、暖かい着方について考えるようにする。家の中と外では、着脱することについて、考えることができる。
15  5	4 暖かい衣服の着方について、課題をもち解決する方法を考える。 ・校内と校外では、衣服の着脱がなぜ必要なのか。 ・暖かな衣服の着用について、工夫をすることを考える。 5 本時の振り返りと次時の確認をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>【知識・技能】</b>            ①衣服の主な働きを理解している。            ■ワークシートの確認         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【思考・判断・表現】</b>            ①暖かい衣服の着方について問題を見いだして課題を設定している。            ■行動観察 ■ワークシートの確認         </div>

授業の展開例 【2/5時間目】

本時の目標 冬を暖かく快適に過ごすための衣服の着方について、課題の解決の方法を考え、工夫・改善し、解決する力を身に付ける。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 冬の衣服の着方について考えよう	○普段の衣服(上着)を持ち寄る。
20	2 持ち寄った衣服について、話し合う。 3 グループごとに保温性を確かめる実験をする 約 40 度のお湯を入れたペットボトルに棒温度計を取り付け、時間と温度変化を記録して、その下がり方を比較する。 ・布をたくさん巻いた方が、緩やかに温度が下がる。	○空き缶に、同じ温度のお湯を入れ、いろいろな布をまき、温度の下がり方を比較させる。 ○どのような布をどのように巻くと、暖かさを保つことができるのかを考えるようにする。  【知識・技能】 ②冬に暖かく快適に過ごす着方について理解している■行動観察■ワークシートの確認
15	3 実験結果について、話し合う。 ・薄い布を巻くより、厚手の布を巻く方が暖かさを持続させることが分かった。 ・全体に布を巻き、隙間をなくす方がよい。	【思考・判断・表現】 ②冬の着方についての課題を解決するための方法を考え実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
5	4 本時の振り返りと次時の確認をする。	

授業の展開例 【3/5時間目】

本時の目標 冬の暖かい住まい方について、問題を見いだして課題を設定することができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 冬の暖かい住まい方について考えよう	○家での暖かい住まい方について、ウォッチングしてくる。
10	2 住まいの働きについて話し合う。 家での冬の住まい方の工夫についてグループで話し合う。	○住まい方については、健康・快適・安全の視点から、よりよい方法について考えさせる。 ○グループに分かれて、廊下、教室など照度計、温度計、校内のウォッチングをさせる。
10	3 環境を考えた暖かい過ごし方の工夫を紹介しよう。	【知識・技能】 ③住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた住まい方について理解している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
15	4 明るさや気温等について校内の探索をする。 ・教室の机の上、廊下、階段など、気温や明るさを計測しながら、その様子を観察する。 ・日光の当たり方などについて調べ、調べたことから、学習の課題を決める。(環境を考えた住まい方、健康で快適な住まい方)	【思考・判断・表現】 ③季節の変化に合わせた住まい方について問題を見いだして課題を設定している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
5	5 本時の振り返りと次時の確認をする。	

授業の展開例 【4/5時間目】

本時の目標 冬の暖かい住まい方について、課題の解決のための方法を考え、試すことができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。  冬の健康・快適・安全な住まい方について考えよう	○前時の課題の確認をする。
15	2 冬の住まい方について、話し合う。 暖かく住まう工夫 エアコンや暖房器具の活用	【知識・技能】 ④環境に配慮した冬の住まい方や、暖房器具の安全な扱い方について理解している ■行動観察 ■ワークシートの確認
10	3 換気の必要性や空気の流れについて実験する。 ・ペットボトルに煙を溜めて、空気の流れを見て、効果的な換気の仕方を考える。	【思考・判断・表現】 ④冬の住まい方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
10	4 暖房機器の安全な扱いと換気について考える。 ・換気がなぜ必要なのか考える。 ・広口瓶とろうそくの実験で二酸化炭素の実験 ・長さの違う2本のろうそくは、下から消える。	【主体的に学習に取り組む態度】 ①暖かく住まう工夫について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
10	4 教室の効果的で健康・快適・安全な過ごし方について話し合う。 ・暖房器具の安全な扱い方について考える。	
5	5 本時の振り返りと次時の確認をする。	

授業の展開例 【5/5時間目】

本時の目標 環境に配慮し冬を暖かく快適に過ごすための着方や住まい方について、冬休みの実践計画を立てることができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。  冬休みの暖かい住まい方や衣服の着方について工夫し計画しよう	○冬休みの実践の計画を立てる。
5	2 冬の暖かい住まい方や衣服の着方について、学んできたことをもとに、冬休みの計画をたてる。 ・暖房器具の環境にやさしい使い方 ・冬の健康的な衣服の着用	【思考・判断・表現】 ⑤冬の住まい方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察・ワークシート
15	3 健康・快適・安全な衣服の着方や暖かい住まい方の工夫について、グループで紹介し合う。	【主体的に学習に取り組む態度】 ②暖かく住まう工夫や衣服の着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察・ワークシート
15	4 グループで話し合ったことを発表する。 ・環境にやさしいライフスタイルを考える。	
5	5 本時の振り返りと次時の確認をする。	

